

木馬会会報(第18号)

マイルチャンピオンシップ杯特集

～木馬たちの予走(マイルチャンピオンシップ編)～

予走者 TP

気持ちいいほどの完璧な予想結果で終わった先週のエリザベス女王杯。今週も完璧な予想をお披露目いたそう。

マイルチャンピオンシップ

◎…ノースフライト ○…サクラバクシンオー ▲…ワコーチカコ

○…フジノマッケンオー、ホッカイセレス

…予走者の屁理屈…

マイルCSは春の安田記念と比べて堅くおさまる傾向がある。それは春には急激に力をつけてくる5歳馬がいて、その馬が波乱の目になるわけだが、秋に行われるマイルCSでは5歳馬は競走馬として最も充実する時期を迎え、4歳馬はまだ成長途中。これが堅い理由になっている。

軸は文句なくNフライト。この馬の10戦9連対という成績からも崩れないタイプだし、前走も反動が出るような仕上げなら使わないといっており、実際中間の攻め内容を見ても、二走ボケはない。その強さは過去の名牝と比べても何ら遜色はなく、初距離だったブライアン、アマゾン以上に堅い軸馬と見る。○にはSバクシンオー。スプリントの能力はニホンピロウイナー級。だが、実際1600は勝っていないという事実、展開的にハナに押し出される点を考えても、対抗にしたのは訳がある。

人気になりそうな4歳馬Fマッケンオー、Bペガサス。しかし4歳で連対するにはずばりけた能力がなければ無理である。過去10年、4歳で連対したのは、ニッポータイオー、サッカーボーイ、シンコウラブリーというそうそうたる顔ぶれ。Bペガサスは仕上がっていた前走で予想外の大敗で早熟馬というのを露呈した。ただ、ダートを使ってきたが、その分未知の部分があるFマッケンオーには一縷の望みはある。。だが、上記3頭ほどの能力はないだろう。押さえまで。NプリンスはYトップランと同じオープン大将の域を出られそうもないし、Hセレスは余り崩れない馬だが前走は牝馬同士、過去府中牝馬(東京タイムズ杯)から連対した馬はいない。ただ一頭逆転できそうな馬はWチカコである。しかし前走の内容から調子を崩している感じで、調子が上向けば、という条件付きである。

崩れるならやはりSバクシンオー。Sバクシンオーが来なければなにが来てもおかしくない。だが、◎○で4倍つくかつかないか。しかし、この組み合わせで60～70%決まると思っているので、手を広げるのも馬鹿馬鹿しい。結構出走回避馬がでそうで、そのなかにWチカコの名があればこのレースは買わないかもしれない。とにかく大枚をはたく気にはなれない。

今週の注目レースは、アルゼンチン共和国杯と福島記念。

アルゼンチン共和国杯

ムッシュシエクルが一番人気だと思うが、ここ5年間一番人気とハンデ頭が一度も連に絡んでない。また、順調に使われてきたリアルシャダイ産駒は一度調子を崩すと、ハイ、それまでよ。前走スワンSを使ったのが気になる。仕上がり良ければ距離的にも天皇賞を使ったはず。中途半端な仕上げで使った後の二走ボケ、今の調子にも疑問がある。一番人気でずっこけることだろう。そしてアイルトンシンボリの58.5kgも気になる。大荒れ必至。芦毛のくせになぜか冬場に調子を上げるセンゴクシルバーの56kgは恵まれた。マーメイドタバンの兄、リアルボーイは休み休み使われてきたリアルシャダイ産駒で、前走の追い込みに見所。この2頭を軸にアサヒジュピター、ジャムシード、ラフェットあたりで大儲けだ。

福島記念

中2週のマイヨジョンヌは、多頭数でもあり消し。インターシュプールを軸に、アラタマワンダー、マッドネスオー、トレヴィット、シルクグレイッシュ、ジョースナイパーで中儲けだ。

予走者 覆面デスラー

マイルチャンピオンシップ

◎…サクラバクシンオー ○…ノースフライト ▲…フジノマッケンオー

…予走者の屁理屈…

GIIだったら豪華メンバーだが、GIとなると、SバクシンオーとNフライトは一步も二歩もリードしている。この2頭の決着で間違いはないと断言したい。本命は古馬となり、折り合い面で進境著しいSバクシンオーが断然だ。斤量負けする馬が59kgで、レコード決着のレースで好走し、57kgの出走であれば影も踏ませず逃げ切るだろう。次にNフライト。マイルでの実力はバクシンオーを凌ぐものがあるが、二走ボケ、引退レースということで、そんなドラマを演じられるのか、かすかな不安もつきまとう。そこで短距離ダートで連勝中のFマッケンオーを押さえる。この馬は未知の可能性があり、ダート・芝関係なくマイルまでならバケモノのような馬かもしれない。もしかしたら、ヤマニンゼファーのような活躍が見られるだろう。ということで◎から○と▲への2点で勝負する。

- ◎…ノースフライト
 ★○…ビコーペガサス
 ▲…サクラバクシンオー
- △…ホッカイセレス
 △…マチカネアレグロ
 △…フジノマッケンオー

注 ★印は単勝バクダンマーク

昨年（○）のSラブリィに続いてこのレースを引退レースに選んだマイルの女王Nフライト。叩き2走目のマイル戦なら必ずや花道を飾れるであろう。（ちなみに桑島はNフライトの石塚厩務員の大ファンであり、早く他の有力馬を育ててテレビに姿を見せて欲しい。）ただあまりSバクシンオーを気にしすぎて道中前につけてしまうと末が甘くなりゴール前で足をすくわれる危険がある。それができるのは女王Hアマゾン（○）を破った唯一の生き証人Bペガサスである。（ちなみにYアビリティやMマサルはどうなってしまったのだろう）今、世界の短距離界を制圧しつつあるダンチヒの直仔、完調で走ればどれだけ強いかわからない。調教次第だがズバリ単勝バクダンマークを打つ。前走レコード勝ちのSバクシンオーはマイルではNフライトにはかなわないだろう。（Sチトセオーをわざわざ富士Sにまわしてかなりの勝負気配ではあるが、できれば二頭出して欲しかった）その他では馬が変わったHセレス（ただしモガミの血を引くのでだまされないように）、左利きぞろいのマチカネ軍団のアレグロは右でも要注意、疲れが残るFマッケンオーもヤネが武（そろそろくるんじゃないか）とくれば押さえが必要。オッズを考えるとNフライトからBペガサス・Fマッケンオーの2点勝負かヒモ2頭の単勝が面白い。

ところで今週から会報に勢いをつけるために、予想レースのゴール前の決めセリフをのせることにするので当たらない公式ともどもメモしておくように。

「マイル王に飛び立ったのは

ペガサスの方だ！」

（フジTVの青島アナ調で御一緒に）

ちなみにスポーツ紙に「Nフライト、マイル王に離陸寸前失速」なんて記事がでなければよいが…心情的にはNフライトに勝たせてあげたい。

今週の公式

境勝調教師×「調子絶好！」×「馬がズブくなったので距離は大丈夫」
 =苦手なものは苦手

サクラ軍団×トライアル（前哨戦）圧勝×「調子絶好！敵は雨だけ」
 =本番で信用すると墓参り

3cmのハナ差が痛かった。ヒシアマゾンに一旦交わされてからも差し返し、首の上げ下げの結果となりグッと力が入ったが、ゴールの位置が合わずに無念の2着。チョウカイキャロルの単勝を勝負していたので残念だった。勝ったヒシアマゾンには脱帽です。ただ、この馬に2400mは長いという持論は変わらない。来年はマイル路線でGIを狙うべきと思う。有馬記念は出走しても買わないつもり。

土曜日に期待していた3才馬エイシンバーリンは2着がやっと。人気になりすぎたので嫌な気がしたのだが、単勝を勝負しパーとなりました。それにしてもこのところの有力馬は牝馬の外国産馬ばかりで来年のクラシックをとれる牡馬は出現していないようです。関西では先週○外のスキーキャプテンがナリタキングオーを抑えて2連勝。しかし時計が少し足りないような感じです。

秋のGI、1勝2敗と負け越しているため今週で5割に戻したい。10年連続1番人気（○）が連対しているマイルCS。ここは素直に人気馬から狙いましょう。

狙いはノースフライト。今回が引退レースとなり、彼女の馬券を買えるのはこれが最後。昨年夏の小倉で500万下を圧勝した時、ベガの強敵現れるということで東京の知人に騒ぎまくり、秋初戦で1人気で5着に破れた後、それ以降のレースをすべて（安田記念を除く）取らせてもらった私の恋馬です。厩務員も女性で素敵な人。とにかく1人気になってもらいたい。そして勝つ。

外国馬に解放した安田記念を勝つというのはたいしたものだ。去年のヤマニンゼファーは天皇賞も勝ち、私は今でもこの馬が昨年の年度代表馬と信じている。どうも日本の競馬会はマイラーを軽視している。けしからん。

脱線したが、とにかくノースフライトしか買わん。単勝だ！

相手はまだ絞切り切れないが、やはりサクラバクシンオーが対抗。マイルはだめというが安田記念でも微差4着に粘っている。東京よりも今の京都のほうが粘りやすい。人気でもやはりNSラインが強力だろう。

今年は年度代表馬の最優秀スプリンターの選考に苦勞することになるはずだ。ノースがマイルを勝ち、サクラがスプリンターズを勝ったらどうなるのでしょうか？早く、最優秀マイラーというものを作るべきだ。

私のPRJCT評価（減点法）調教が入っていないので暫定値なのが残念

- ◎ノースフライト 0.1 マイルGI連勝だ！
 ○サクラバクシンオー 0.2 へばの小島でも先週のチトセオーのように乗れば連対
 ホッカイセレス 0.5
 △ビコーペガサス 0.6
 ▲フジノマッケンオー 0.7 前走勝った勢いで強力2頭にどれだけ食い込めるか？
 ニホンピロプリンス 0.7

マイルCS

◎…サクラバクシンオー ○…ホッカイセレス ▲…ノースフライト

(雨の場合は変更あり)

…予想者の屁理屈…

今回のマイルCSは、はっきりいってGI級の馬はバクとフライトの2頭しかおらず、例年に比べ低レベルであるといえるのではないだろうか。従って、上記の2頭で決まる確率はかなり高いといえ、オッズも3倍前後にしかないだろう。しかし、こういう時にこそ2頭に割って入るような馬を捜し出して、いつも名予想家の私を「ヘナ」呼ばわりしているミスターX氏に「君こそヘナ一だ」と声高々に言ってあげたい。

本命はサクラバクシンオー。この馬こそ私が出会った中での最強の短距離馬だと思っている。小島太と重馬場さえなかったらおそらく無敗の名馬として歴史に残っているであろう。本当にそれくらい強いと私は信じている。今回不安がられている1600の距離に関しては、確かに6戦して2着が一回といまいちの成績だが、馬が未完成だった4歳をのぞけば、超苦手な重馬場での4着（これは全くの参考外）とGI安田記念の4着（府中の長い直線で粘っての0.5差）であり、さらに1ハロン延びた1800の毎日王冠では日本レコードの0.4差の4着と走っており（ちなみに上がりは35.7とまずまず）距離に関しては大丈夫だと太鼓判を押せる。京都のコースもこの馬にとっては抜群に都合がよく、自信の本命だ。……雨それだけは困る。お願いだから勘弁して。

さて、今回の目玉の対抗だが、今が旬のホッカイセレスさんに頑張ってもらう。前走の府中牝馬ではムンロの好騎乗もあったが、実力的に1枚ぬけていたし（たいしたメンバーではなかったが）、今がピークの絶好調を感じさせる内容に惚れてしまった。休み明けを2走とも1600の距離を走り、“1.32.3”と“1.32.8”の抜群のタイムで駆け、気になる上がりも“35.1”と“34.8”とまとめており、数字的にはバクとフライトに十分勝負になるとみた。ただいずれもGⅢでしかなく、GIの今回はうまく流れに乗れ、スムーズなこの馬自信の競馬ができるかどうかがいささか不安ではあるが、ムンロに夢を託してやるのは今回をおいて他に無い。がんばれセレス！がんばれヘナー！

今回、GIという大舞台でサクラ（＝小島太）の馬を自信の本命にしてしまった。過去を振り返ってみても重賞で自信の本命にしたのは、共同通信杯のサクラヤマトオー（イイデセソンの2着）、ダービーのサクラセカイオー（出遅れてどっかにいった）、スプリンターズSのサクラバクシンオー（見事1着！）くらいで、果たして今回はどうでしょうか。

アルゼンチン共和国杯

◎…シャコーグレイド ○…マチカネアレグロ ▲…ゴールデンアイ
△…アイルトンシンボリ △…ダイゴウソウル

福島記念

出てくればイイデライナーでOK。アラタマワンダーも最右翼。インターシュプールはいらないだろう。

マイルCS

◎…サクラバクシンオー ○…エクセレンスロビン ▲…ダンシングサーパス
△…ノースフライト △…ホッカイセレス △…フジワンマンクロス

いゃー！いいレースでしたね。アグネスを◎に推していた私にとってはちょっぴり残念な結果でしたが……。

4コーナー手前で先に仕掛けた時には早すぎると思い、直線に向いた時にはそのままだと思い、久し振りに興奮してしまいました。

できればもうすこし仕掛けを遅らせて、外を周って欲しかった。まあどうであれ、あの叩き合いではお嬢様には分が悪かったな……。

さあ！気を取り直してシリーズ第4戦の予想に入ろう。

◎はここにきて距離の不安を克服しそうなサクラバクシンオー。按上に不安を残すも天皇賞で内に入って不利を受けた後の富士Sで外を周って不利を受けないように走った点に小島君の学習効果が現れていると思う。確かにノースフライトは強いかもしれないが、このところどうも角田の騎乗振りに納得いかない点多すぎるので△まで。

思いきって○にはエクセレンスロビン。マイルの時計を持っており一発ありそうなきがするが……。フジノマッケンオーを推す方もいるでしょうが、前二走はここでオッズを下げる布石にしかすぎないのである。ダートであれだけの適正をみせて早い京都でバクシンオー達をかわせる筈がない。まあ、G1は殆ど的中したことのない男の独り言と思って聞き流して下さって結構です。

G1レース3戦連続1番人気決着だけは勘弁して欲しいと願う競馬ファンでした。

私は血統云々といったことはあまり気にしないほうなので皆さんのような専門紙的予想等は、書けませんが平場のレースの調教等からの穴馬探しには自信がありますので、今度ぜひ一緒に競馬場あるいはWINSにでも一緒に出かけましょう。それまでにはきっと本命を切り過ぎる癖を直しておきます。

P. S ジャンボとシューマッハとアマゾンと貴乃花は強い。

おっと、それから、ヘナの予想には惑わされるな……。

by 穴から穴へのミスターX

第11回 マイルチャンピオンシップ

[illegible]

T P
 覆面デスラー
 ヘナりん
 ラッキー
 トウインクルダンディ
 ジュワイヨクチュール
 ミスター X
 Y O
 ナニワのラッキー
 四国の井崎

有 朝 阪 J マ エ 菊 天

フロムピーを家に忘れてしまったので、
今週は手書きです。すみません。